

# 県産材にこだわる

松江ルポ

新築住宅に地元産の木材を使う「地産地消」の動きが、島根県内で広がっている。森林保全と地域経済の活性化の一石二鳥を図る狙いで、森の恵みといえる安らぎと温かさにあふれた家づくりが注目を集める。

島根県内では戦後に植林されたスギやヒノキが伐採期を迎えているが、木材の需要低迷が影響して、手入れが行き届いていない森も多い。古藤社長は「このままでは森林が荒れ放題になることを県民に分かってもらいたい」と力を込める。



## 「森林の現状を知ること」は

### 家づくりに貴重な経験になる

家づくりの会は、森林の整備に必要な間伐から生じる間伐材を強度や耐久性に優れた木造住宅に利用し、整備作業を通じて製材会社など地元経済を潤すことを目指している。県外から木材を仕入れたほうが安価な場合もあるが、あくまでも地元優先。県産材にこだわる理由は、安らぎやぬくもりを与えるほか、スギ材などは湿気を吸い取るため快適な住空間をもたらす。木造住宅に対するユーザーの理解も深まり、住み始めてから木造の良さに感動する客も多

## 森は、守り

「お化けだぞう」という題の植物の怪異譚を書いたことがある。立ち上がる松の木だとか、歩く木だとか、樹木の不思議がテーマだ。それを書く動機となったのは、阪神淡路大震災で倒れた木の話だった。地震による大火災で町は一面焼け野原なのに、なぜか木のある所で延焼が止まっている。またその周辺だけ建物が残っている。そんな不思議な話を幾つも聞いている。木の持つ不思議なパワーに興味を持った。



村田 裕子 (作家)

「お化けだぞう」という題の植物の怪異譚を書いたことがある。立ち上がる松の木だとか、歩く木だとか、樹木の不思議がテーマだ。それを書く動機となったのは、阪神淡路大震災で倒れた木の話だった。地震による大火災で町は一面焼け野原なのに、なぜか木のある所で延焼が止まっている。またその周辺だけ建物が残っている。そんな不思議な話を幾つも聞いている。木の持つ不思議なパワーに興味を持った。

「お化けだぞう」という題の植物の怪異譚を書いたことがある。立ち上がる松の木だとか、歩く木だとか、樹木の不思議がテーマだ。それを書く動機となったのは、阪神淡路大震災で倒れた木の話だった。地震による大火災で町は一面焼け野原なのに、なぜか木のある所で延焼が止まっている。またその周辺だけ建物が残っている。そんな不思議な話を幾つも聞いている。木の持つ不思議なパワーに興味を持った。

「お化けだぞう」という題の植物の怪異譚を書いたことがある。立ち上がる松の木だとか、歩く木だとか、樹木の不思議がテーマだ。それを書く動機となったのは、阪神淡路大震災で倒れた木の話だった。地震による大火災で町は一面焼け野原なのに、なぜか木のある所で延焼が止まっている。またその周辺だけ建物が残っている。そんな不思議な話を幾つも聞いている。木の持つ不思議なパワーに興味を持った。

「お化けだぞう」という題の植物の怪異譚を書いたことがある。立ち上がる松の木だとか、歩く木だとか、樹木の不思議がテーマだ。それを書く動機となったのは、阪神淡路大震災で倒れた木の話だった。地震による大火災で町は一面焼け野原なのに、なぜか木のある所で延焼が止まっている。またその周辺だけ建物が残っている。そんな不思議な話を幾つも聞いている。木の持つ不思議なパワーに興味を持った。



建築中の住宅で大工と話す古藤定治社長(左) 松江市松江北



県産材を使った住宅の建築現場 松江市松江北

「まだまだ、会の活動は始まったばかり。これから軌道に乗せなければならぬ」と古藤社長。建築中の住宅で目には「森」と「家」への愛着が込められている。



**建築家の卵に、とんとん山に入るととんとん木の良さを実感してもらってます。**

山陰の森林に関する活動を展開しているNPO法人やボランティア団体を中心にネットワークを構築し、森林保全の輪を広げる活動を展開します。

「建築家が木以外の建築材料を選んでいるのは、木の良さを学生時代に身につけていないからではないか。高校生が山に入って木を育てる体験をすれば、将来、彼らは積極的に木を住宅にとり入れるのではないかと。そう考えて、3年前に高等専門学校に相談しに行ったのです。」鳥取県米子市で工務店を営んでいる音田猛さんは、木造住宅を推進する協議会のメンバーとして、仕事仲間や鳥取県西部総合事務所林業振興課と連携し、米子工業高等専門学校の建築学科3年の授業に参加されています。

3年生は、授業の一環として下草刈りや間伐を体験。自分たちで育てた木を切り出して、ベンチをつくります。

「この授業は、建築のプロと高校生と一緒に取り組む画期的なもの。今後ぜひ続けていきたい。」木の良さをとんとん知っている音田さんの指導にも熱が入ります。

下草刈りに使用する機械の取扱いもしっかり学んでいます。

※新しく参加された団体  
NPO法人 とっとり希望化計画21(鳥取市)  
NPO法人 緑と水の連絡会議(大田市)  
NPO法人 もりふれ倶楽部(松江市)  
源流の森山づくり(邑南町)  
財団法人 鳥根県西部山村振興財団(浜田市)  
里山を育てる会(松江市)  
しまねフォレスト・ネットワーク出雲(出雲市)  
薪ストーブ同好会(松江市)  
松江ネイチャーゲームの会(松江市)  
木質バイオマスエネルギー地産地消ネットワーク(松江市)  
森の仲間(出雲市)  
遊木民倶楽部(益田市)

鳥取県  
NPO法人 賀露 おやじの会(鳥取市)  
NPO法人 サカズキネット(倉吉市)  
広葉樹文化協会(鳥取市)  
財団法人 南部町地域振興会(南部町)  
大山横手道上ブナを育成する会(米子市)  
鳥取県木造住宅推進協議会西部支部(米子市)  
鳥取市女性の森グループ(鳥取市)  
トリネット(米子市)  
日野川の源流と流域を守る会(日野町)  
丸山生産森林組合(伯耆町)

鳥根県  
出雲市林業振興協議会(出雲市)  
NPO法人 緑と水の連絡会議(大田市)  
NPO法人 もりふれ倶楽部(松江市)  
源流の森山づくり(邑南町)  
財団法人 鳥根県西部山村振興財団(浜田市)  
里山を育てる会(松江市)  
しまねフォレスト・ネットワーク出雲(出雲市)  
薪ストーブ同好会(松江市)  
松江ネイチャーゲームの会(松江市)  
木質バイオマスエネルギー地産地消ネットワーク(松江市)  
森の仲間(出雲市)  
遊木民倶楽部(益田市)

※新しく参加された団体  
NPO法人 とっとり希望化計画21(鳥取市)  
NPO法人 緑と水の連絡会議(大田市)  
NPO法人 もりふれ倶楽部(松江市)  
源流の森山づくり(邑南町)  
財団法人 鳥根県西部山村振興財団(浜田市)  
里山を育てる会(松江市)  
しまねフォレスト・ネットワーク出雲(出雲市)  
薪ストーブ同好会(松江市)  
松江ネイチャーゲームの会(松江市)  
木質バイオマスエネルギー地産地消ネットワーク(松江市)  
森の仲間(出雲市)  
遊木民倶楽部(益田市)

この広告に関するお問い合わせは事務局まで

山陰合同銀行 地域振興部内  
鳥取県松江市魚町10 〒690-0062  
TEL.0852-55-1820

みんなで森を守ろう!

**プレゼント ドリンクプレゼント**

山陰の間伐材を利用した紙容器入り

運載しています。特典・広告に関するご意見を郵便またはFAXで募集しています。抽選で20名様に「間伐材を利用した紙容器入り飲料」(提供ポカホン/250ml入り24本)をプレゼントします。ご意見をお送りいただく際にお名前、郵便番号、ご住所をご記入ください。締め切りは9月30日消印有効。なお当選者の発表は商品の発送をもってさせていただきます。

※ご記入いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用させていただきます。

〒690-0062 松江市魚町10 山陰合同銀行 地域振興部内  
「森林を守ろう!山陰ネットワーク会議」プレゼント係  
TEL.0852-55-1820 FAX.0852-28-0495

## 豊かな緑を子どもたちの未来へ! 森林を守ろう!山陰ネットワーク会議

山陰の森林に関する活動を展開しているNPO法人やボランティア団体を中心にネットワークを構築し、森林保全の輪を広げる活動を展開します。

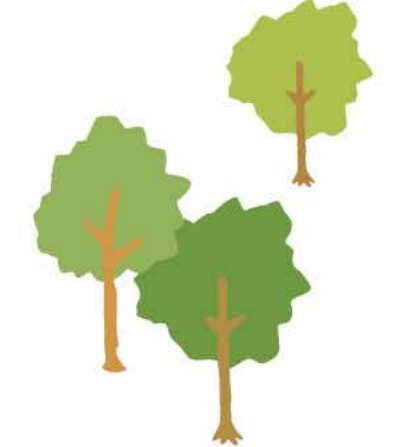
「建築家が木以外の建築材料を選んでいるのは、木の良さを学生時代に身につけていないからではないか。高校生が山に入って木を育てる体験をすれば、将来、彼らは積極的に木を住宅にとり入れるのではないかと。そう考えて、3年前に高等専門学校に相談しに行ったのです。」鳥取県米子市で工務店を営んでいる音田猛さんは、木造住宅を推進する協議会のメンバーとして、仕事仲間や鳥取県西部総合事務所林業振興課と連携し、米子工業高等専門学校の建築学科3年の授業に参加されています。

3年生は、授業の一環として下草刈りや間伐を体験。自分たちで育てた木を切り出して、ベンチをつくります。

「この授業は、建築のプロと高校生と一緒に取り組む画期的なもの。今後ぜひ続けていきたい。」木の良さをとんとん知っている音田さんの指導にも熱が入ります。



下草刈りに使用する機械の取扱いもしっかり学んでいます。



この広告に関するお問い合わせは事務局まで

山陰合同銀行 地域振興部内  
鳥取県松江市魚町10 〒690-0062  
TEL.0852-55-1820

みんなで森を守ろう!